

実証実験結果まとめ

実証実験結果まとめ

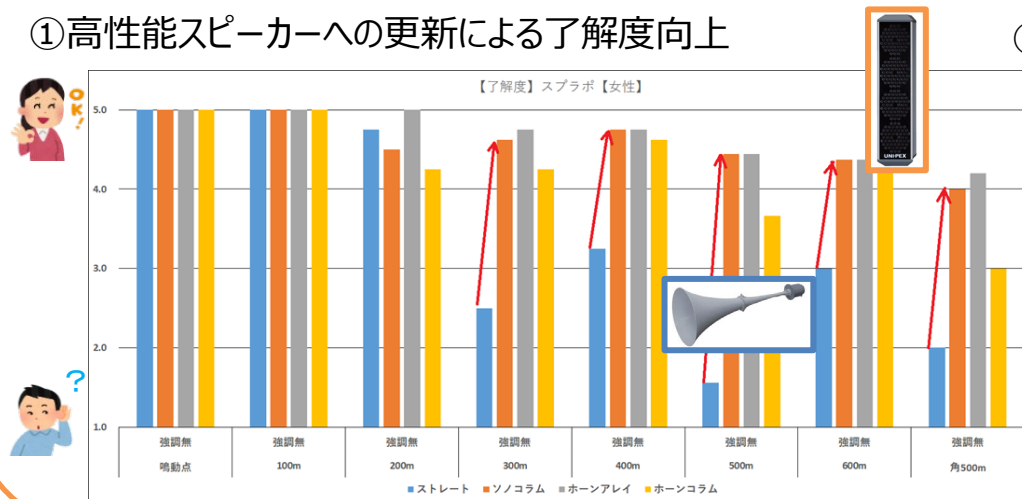
本実験を通じて、高性能スピーカーへの更新、親局・子局における周波数強調、いずれも音達範囲の向上に寄与することが確かめられた。

実験結果まとめ

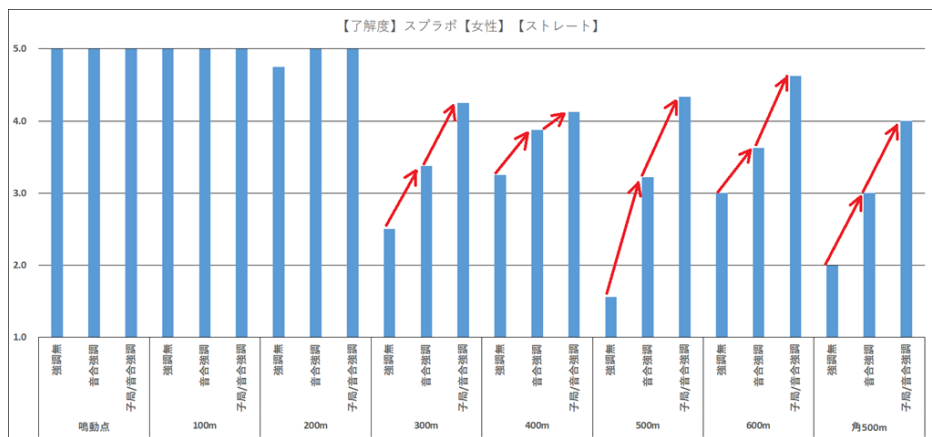
※図は資料3-2より一部抜粋

- ・全ての実験場所において、高性能スピーカーへの更新、周波数強調による了解度向上が確認できた。
- ・特に、旧来のストレートホン型スピーカーに周波数強調を行った場合、中距離・遠距離における了解度が大きく向上した。
- ・一方で、周波数強調すると近距離で自然さが低下することが分かった。

①高性能スピーカーへの更新による了解度向上



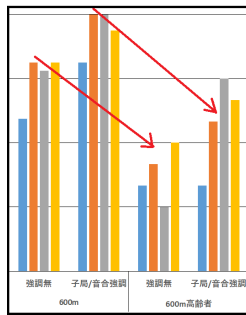
②周波数強調による了解度向上



今後検討が必要な課題

- ①遠方・屋内の高齢者にも聞こえやすくするための方策
- ②近隣の屋外スピーカー同士の干渉による音達への影響
- ③放送の話速が了解度に与える影響

等



(参考)

試験結果(600m付近、一部抜粋)
スピーカー種に関係なく、
遠距離では一般評価者に比べて、
高齢評価者の了解度が著しく低下